

よこはま動物園ズーラシア 国内初、オオアリクイの双子の赤ちゃんが誕生しました

令和8年5月2日(土)、よこはま動物園で23年ぶりにオオアリクイの赤ちゃんが誕生しました。国内では初めての双子での誕生となります。母親による授乳が確認できず、子も衰弱していたため、現在は飼育員が人工哺育で育てており、どちらの赤ちゃんも元気に成長しています。

赤ちゃんの公開については、決定次第ホームページ等でお知らせしますので、公開までは、ホームページ内のブログ「飼育日誌」で近況情報をお伝えしていきます。

これからの赤ちゃんの成長をあたたく見守ってください。



誕生翌日の双子の様子
(5月3日撮影)



32日齢の双子の様子
(6月3日撮影)



よこはま動物園
ズーラシア



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会



GREEN×EXPO 2027を
応援しています

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 長倉 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■オオアリクイの個体情報

父 親	愛称：オレオ 平成 30 年 5 月 14 日 名古屋市東山動植物園生まれ
母 親	愛称：アモ 令和 4 年 11 月 18 日 江戸川区自然動物園生まれ
子（不明）	愛称：未定 令和 8 年 5 月 2 日
子（不明）	愛称：未定 令和 8 年 5 月 2 日

■オオアリクイについて

和 名	オオアリクイ
英 名	Giant anteater
学 名	<i>Myrmecophaga tridactyla</i>
分 類	有毛目 オオアリクイ科
分 布	中南米から南米
生 態	中南米の草原地帯や熱帯雨林、乾燥林に分布し、生息地では絶滅に近いとされている。単独で暮らし主に昼間に活動する。丈夫な爪と長さ 60cm にもなる舌を持ち、歯はない。アリ塚をつくる地上性のシロアリ類やアリを主食にし、アリ塚を壊しながら一日で約 3 万匹のシロアリをなめとって食べると言われている。（動物園ではアリ、シロアリの代用食として、食虫動物用の固形飼料や馬肉のミンチ等をおかゆ状にして与えている。）
ワシントン条約 (CITES)	附属書Ⅱ：現在は必ずしも絶滅のおそれはないが、取引を規制しなければ絶滅のおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	危急 (VU)
当園飼育頭数	6 頭（オス 2 頭、メス 2 頭、不明 2 頭） ※今回生まれた子を含む
国内飼育園館	7 園館 19 頭（オス 9 頭、メス 10 頭） 令和 8 年 4 月末現在

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入 園 料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証）
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休 園 日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）12/29～1/1
- ◆交 通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 18 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆U R L：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住 所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000